

令和元年度

地域版低炭素塾

意見交換会～グループワークで考えてみよう～

令和元年度アンケート調査結果（長崎県実施）

質問：事務事業編について、現在、計画期間を超過する等、未改定及び未策定の団体（19団体）へお尋ねします。未改定・未策定の理由は何ですか。
※該当する理由にチェックを入れてください（複数選択可）

<回答>

選択肢	回答数
人員不足（専門職員など）	13
情報や専門知識不足	11
その他・未回答	5

<課題の解決策に関する自由記述の抜粋>

- 計画の構成、レイアウト等があり、各自治体の数値を入力することで計画が完成するようなテンプレートを提供する。
- 事務事業編の研修会を利用して情報を収集する。
- 専門知識を持った人間から助言を受けられる体制を構築する。
- 構成市からの人的支援が必要。（一部事務組合）

グループワーク (55分)

1.自己紹介 (1人1分) 5分

⇒事務事業編について困っていること

2.議論 30分

低炭素塾に参加して、来年度中に事務事業編を策定できそうか？

できない⇒①できない理由(課題)。②どうすれば策定できるか。

できる ⇒①よりスムーズな策定、②よりよい計画にする
ための工夫はあるか。

3.発表の準備 (誰が、何を発表) 5分

4.発表 (1班5分) 15分